

第三期	
骨格	議論の方向・考え方
策定の趣旨	
策定の背景	第二期と同様
策定に当たっての京都府の考え方	
医療費を取り巻く現状と課題	
医療費の推移及び動向	第二期記載事項(「全体医療費」及び「後期高齢者医療費」)に加え、国保広域化に併せて「国民健康保険医療費」を記載。
病床等の状況	京都府地域包括ケア構想を踏まえた記載
(削除)	京都府地域包括ケア構想に含まれるため削除
生活習慣病及びメタボリックシンドロームの状況	第二期と同項目(+追加項目)を記載 ・推計システムに用いる項目の施策の状況の記載 ・推計システムに用いる項目の医療費の状況の記載 を検討
人口推計等	第二期と同様
健康長寿の実現に向けた目標及び施策等並びに関係機関との連携・協力	
府民の健康の保持の増進	
達成すべき目標	他計画の議論を踏まえた記載(+追加的項目)
推進すべき施策(対策の方向)	他計画の議論を踏まえた記載(+追加的項目)
医療の効率的な提供の推進	
達成すべき目標	他計画の議論を踏まえた記載(+追加的項目)
推進すべき施策(対策の方向)	他計画等の議論を踏まえた記載(+追加的項目)
京都府高齢者健康福祉計画の推進	第二期と同様
関係機関との連携・協力	各分野の連携を踏まえた記載へ
医療費の見通し	目標と整合的になるよう議論 【国推計システム】 ◆各種取組を踏まえた入院外医療費見込み ○後発医薬品の普及による効果 ○特定健診・特定保健指導の実施率の達成効果 ○糖尿病重症化予防の効果 ○重複投薬の見直しによる効果 ○多剤投与の見直しによる効果 ◆病床機能の連携及び推進の成果を踏まえた入院医療費見込み
公表等について	進捗状況等を毎年度管理



第二期	
骨格	議論の方向・考え方
策定の趣旨	
策定の背景	医療費は取組の結果であり、あくまでも見通し
策定に当たっての京都府の考え方	
医療費を取り巻く現状と課題	
医療費の推移及び動向	「全体医療費」及び「後期高齢者医療費」を記載
病床等の状況	
平均在院日数の状況	
生活習慣病及びメタボリックシンドロームの状況	「生活習慣病に分類される疾患の状況」、「特定健康診査の実施状況」、「特定保険指導の実施状況」及び「メタボリックシンドロームの状況」を記載
人口推計等	
健康長寿の実現に向けた目標及び施策等並びに関係機関との連携・協力	
府民の健康の保持の増進	
達成すべき目標	
推進すべき施策(対策の方向)	保健医療計画の議論を踏まえて以下の項目を記載 ・健康づくりの推進 生活習慣の改善 歯科保健対策 ・5疾病に係る対策 がん 脳卒中 急性心筋梗塞 糖尿病 精神疾患 精神疾患 認知症
医療の効率的な提供の推進	
達成すべき目標	
推進すべき施策(対策の方向)	保健医療計画の議論を踏まえて以下の項目を記載 ・5疾病に係る対策 がん 脳卒中 急性心筋梗塞 糖尿病 精神疾患 精神疾患 認知症 ・在宅医療 医療・介護・福祉の連携強化、在宅医療提供体制の充実、多様な看取りの体制整備 ・医薬品等の安全確保と医薬分業の推進 後発医薬品に対する理解の促進
京都府高齢者健康福祉計画の推進	
関係機関との連携・協力	
医療費の見通し	平均在院日数の短縮に伴う医療費の見込み
公表等について	見通しの最終年度の翌年度に公表